

2022年度
事業報告書

公益財団法人科学技術広報財団

はじめに

公益財団法人科学技術広報財団(以下、財団という)は、2022年度において、前年度に引き続き、時代の変化に対応して、広範な科学技術への関心や興味喚起及び科学知識の理解増進のため、科学技術に関する情報を広く一般社会に発信し科学知識を普及すること、また、科学技術広報に関わる人材の育成を行うなど、科学技術に関する幅広い広報活動を進めた。また、社会的なコンプライアンスに基づくガバナンスの透明性を認識した経営を実施した。

収支は前年度に比べ赤字に転換したものの、これは特定費用準備金の取り崩しを前提とした計画的なもので問題ないが、依然として新潟県立自然科学館、神戸市立青少年科学館、ふなばし三番瀬環境学習館の指定管理業務に依存する事業構造である。加えて、神戸市立青少年科学館の指定管理業務は2023年度が最終年度であり、当該年度中に次期指定管理者の公募が行われることから、2024年度以降も現体制を維持できるかの岐路に立っている。

2022年度に実施した事業は以下の通りである。

I. 全体運営

(1) 理事会の開催

- ・ 2022年6月8日(水)第33回理事会
 - ① 理事長より2021年度事業報告書及び2021年度決算報告書について提案書が提出され、これを承認した。
 - ② 第13回評議員会の招集について承認した。
 - ③ 理事長および常務理事より職務執行状況を報告した。
- ・ 2022年6月29日(水)第34回理事会
 - ① 事務局より第13回評議員会において理事7名が選任された旨の報告があり、森口理事を理事長に、齊藤仁志理事を常務理事にそれぞれ選任し、これを承認した。
 - ② 齊藤仁志理事を事務局長に任免し、これを承認した。
- ・ 2023年3月3日 第35回理事会
 - ① 2023年度事業計画書について承認した。
 - ② 2023年収支予算書および特定費用準備資金の取り崩しについて承認した。
 - ③ 理事長および常務理事より職務執行状況を報告した。

(2) 評議員会の開催

2022年6月29日(水)第13回評議員会

- ① 議事録署名人を選出した。
- ② 2021年度事業報告および2021年度決算報告を承認した。
- ③ 任期満了による理事の改選について、理事7名の選任を承認した。

(3) 役員・評議員及び職員の状況

① 役員の現状(2023年3月31日現在)

役職	定数	現員
理事長	1人	1人
専務理事	1人	0人
常務理事	2人以内	1人
理事	5人以上 12人以内	8人 (うち理事長1名、常務理事1名)
監事	3人以内	2人

② 評議員の現状(2023年3月31日現在)

定数	現員(人)
5人以上12人以内	6人

③ 職員の現状(2023年3月31日現在)

区分	職員数(人)
本部事務局(出向者を含む)	6人
新潟県立自然科学館	10人
神戸市立青少年科学館	4人
ふなばし三番瀬環境学習館	9人
計	30人

④ 役員の異動

なし

⑤ 評議員の異動

なし

II. 事業

1. 科学技術広報に関する調査研究及び刊行物等の編集及び頒布

科学ポスターの企画・作成及び提供

販売促進を目的に、Web店舗注文分はAmazon倉庫から発送するFBA方式に変更するとともに、ポスター価格の改定を行い、種類・サイズ毎に異なっていた価格を同じ価格に統一した。

・売上枚数：15,851枚

・取扱店舗数

科学館等ミュージアムショップ：16店舗

(小樽市総合博物館、札幌市青少年科学館、星野村天文台、ぐんま天文台、つくばエキスポセンター、筑波宇宙センター、国立科学博物館、科学技術館、日本科学未来館、新潟県立自然科学館、サイエンスヒルズこまつ、大阪市立科学館、神戸市立青少年科学館、島根県立三瓶自然館サヒメル、福岡市科学館、佐賀県立宇宙科学館)

書店等：7店舗

(丸善ジュンク堂札幌店、吉祥寺店、丸の内本店、日本橋店、梅田店、高松店、東急ハンズ名古屋店)

大学生協等：11店舗

(山形大、女子栄養大、東工大、東京大、新潟大、信州大、岐阜大、京都大、和歌山大、高知工科大、自然科学研究機構)

2. 科学技術に関する広報啓発並びに人材の育成

2-1. 科学館の運営及び運営支援

(1) 新潟県立自然科学館

(一般社団法人CSV開発機構、株式会社コングレとの共同事業体による指定管理事業で、期間は2020年4月から2027年3月までの7年間)

・今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に配慮しつつも、ほぼ通常通りの運営を行うことができた。春の特別展「ちいさなひみつのせかい」においては、過去トップクラスの入場者数を記録している。

・施設・設備の老朽化が進んでいるが、自治体からの修繕予算に限りがあるため、館の運営予算を見直しながら飲食スペースの机・イスの更新等を行い、安全な施設運営に取り組んでいる。

※2022年度来館者実績：233,069人

(2) 神戸市立青少年科学館

(株式会社コングレ、株式会社NTTファシリティーズとの共同事業体による指定管理事業で、期間は2018年4月から2024年3月まで6年間)

- ・7月にリニューアルオープンを迎えたプラネタリウムでは神戸の理化学研究所で研究が進められている「人工冬眠」を題材にしたSF番組を制作し上映するとともに、オープニングイベントとして、向井千秋宇宙飛行士やJAXAおよび同研究を進めている理化学研究所の研究者を招いた座談会を実施した。
- ・6月に「はやぶさ2」の企画展を企画し、はやぶさ2が持ち帰った「リュウグウ」のサンプル(実物)を展示した。「リュウグウ」からアミノ酸が発見された直後ということもあり同発見をした岡山大学惑星物質科学研究所と遠隔で接続し緊急講演会を行うとともにアバターロボットを使った同研究所の研究室ツアーも併せて実施した。また科学館から遠隔で岡山大学にある「リュウグウ」のサンプルを来館者に分析してもらう試みも実施した。いずれも科学館として初の試みで非常に価値のある活動が実施できた。これら一連の遠隔のイベントは2021年度に助成いただいた新技術振興渡辺記念会の調査研究が基になりそれを拡張することでできた成果である。
- ・コロナ緩和に伴い夏休み期間中には特別展「デジタルスポーツミュージアム展」を実施し、感染対策を考慮しつつこれまでコロナ禍でできなかった体を動かす体験を中心とした取り組みができた。また「スポーツ」を取り入れたことで新しく科学館の移管先となった神戸市文化スポーツ局との親和性が高い特別展にもなった。

※2022年度来館者実績：374,905人

(3) ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館

(公益財団法人船橋市公園協会との共同事業体による指定管理事業で、期間は2022年4月から2027年3月の5年間)

- ・施設直前に広がる三番瀬干潟を利用した環境学習プログラムの実施、及びワークショップ、特別展、企画展を企画制作・実施した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の目的ではじめたオンラインワークショップは本年度レギュラープログラムの一形態として定着し、対話型オンラインワークショップ、オンラインアウトリーチ、オンラインライブ中継などを実施した。
- ・市の主催事業「ふなばしエコカレッジ」では、三番瀬干潟及び船橋市内の低地、台地の自然観察ワークショップに講師として協力した。
- ・夏期特別展においては船の科学館(公益財団法人日本海事科学振興財団)より助成を受け「大東京湾展2022」を企画制作、実施した。

※2022年度の利用者数実績：57,516人

2-2. 展示・映像コンテンツの企画・開発及び提供

(1) 新潟県立自然科学館の常設展示である「ブナ林の環境と生物」の展示手法の見直しを行い、ブナ林の動物(剥製)触れる展示を撤去し、新たに「Symphony of Forest」という、ブナ林の季節の移ろいとともに変化する様子と、そこに暮らす動物たちの様子を観察できるを大型映像展示を導入した。「春」「夏」「秋」「冬」それぞれの時間経過と天候で変化するブナ林に、7種の動物たちが姿を現す内容になっている。また、新型コロナウイルスの蔓延をきっかけに、密室型展示の見直しを行い、以下の3展示を新たに導入した。

- ・「SCALE ADVENTURE」

物の計測(スケール)基準「時間」「大きさ」「距離」でとらえた3つの世界を冒険する(アドベンチャー)アトラクション型のクイズ展示。巨大スクリーンに映し出されるクイズに、体を動かして挑戦する。

- ・「Let's エコチョイス」

暮らしの中では、どんな行動がエコなのか?街中の取り組みなど、画面の中で選択

しながらゲーム感覚で脱酸素社会について学べる内容となっている。

・「SPHERE」

インタラクティブ地球儀【SPHERE】は、地球環境に関する様々なデータを見ることができる。ライブカメラを通じて、世界各都市の様子をほぼリアルタイムで見ることができる。

(2) 神戸市立青少年科学館向けオリジナルプラネタリウム番組として、子供向け番組「まいごの星の王女さま」、一般向けサイエンス番組「ひみつの海を探れ!」を制作した。

(3) ふなばし三番瀬環境学習館夏期特別展として「大東京湾展2022」を企画制作し、会期終了後は外部施設への貸出を行っている。2022年度は船橋市西図書館、及び船橋法典公園への一部貸出を実施、2023年度は渋谷区こども科学センター「ハチラボ」への貸出が決定している。

3. 科学技術普及および利用に係る広報、支援、及び施設・展示の企画・立案

科学技術振興機構の研究成果である「ダチョウ抗体マスク」「ダチョウキャンディー」「Z型パンチャーショベル」の販売を開始した。

以上